

(別添)

委 託 仕 様 書

1 業務名

東京 2020 オリンピック聖火リレー関連業務委託

2 目的

箕面市において実施される東京 2020 オリンピック聖火リレーにあたり、本市の魅力を発信できる聖火リレーにふさわしい企画を立案し、当該関連業務を安全かつ確実に運営することを目的とする。

3 聖火リレーの概要

(1) 実施予定日時

令和 2 年(2020 年) 4 月 1 4 日(火曜日)午後 4 時～午後 6 時頃 (予定)

※複数市にわたる聖火リレーの関係上、1 時間程度の前後のズレの可能性がある。

(2) ミニセレブレーション予定会場

箕面市立かやの広場

※広場内に屋外ステージあり (概ね 144m²)

屋外会場スペースは約 600m²

(3) 聖火リレールート

箕面市立かやの広場～箕面今宮線～豊中亀岡線～芦原公園 (約 3 km)

4 委託業務内容等

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会のガイドラインに示されている要件等の内容を踏まえ、箕面市内における聖火リレー開催に係る必要な業務を行う。

(1) 聖火リレーの管理運営業務

安全かつ遅滞なく聖火リレーが実施されるように、各プロセスにおいて必要な保安・警備体制を整備し、実施すること

① 警備員の配置と運用管理 (手配を含む)

- ・ミニセレブレーション会場・走路上の「信号機」及び走路周辺の「踏切」及び「エリア内への進入車両ポイント」など、警備員を配置・運用すること。また、沿道観覧エリアにおける警備員及び資機材の配置・運用を行うこと

- ・聖火リレー当日に交通規制の時間帯を把握したうえで、各配置箇所毎で指示系統の統一を図り、円滑な運営となるように迂回指示を行う。
 - ・警備員の人数は、120名とする。(参考資料1参照)
 - ・聖火ランナーや隊列車輦の運営動向を、継続して確実に把握し、情報を伝達と共有ができる体制を整備し、実施すること
 - ・聖火リレーが予定時間に合致した進捗にはならないことを想定の上、臨機応変な保安・警備対応とそのマニュアルを整備し、実施すること
 - ・イベントが始まる前から沿道上の不正駐車などを未然に防ぐように努め、イベントの開始を円滑に行えるように配慮すること
 - ・これら聖火リレー運営計画を作成すること
- ②イベント当日の資機材の配置と運用(手配を含む)(参考資料2参照)
- ・聖火リレーのコース上で、イベント当日にスチールフェンス55個をレンタル手配・設置・撤去を行うものとする。(横幅2mで自立式のフェンスを想定)
 - ・コーンなど誘導資機材を、走路の境界地点や走路上にコース誘導用に設置すること(コーン等設置場所は約12箇所、コーン156個、トラバー32本の設置を想定)
 - ・資機材について不備・不足があると判断する場合は、特定提案で示し、必要な数量と金額で入札すること
- ③ミニセレブレーション及び納火式会場における資機材の配置・運用(手配を含む)を行うこと
- ・ミニセレブレーションの予定時間に合致した進捗にはならないことを想定の上、沿道警備体制とも情報を伝達共有する体制を確保し、臨機応変な運営を行うこと
 - ・会場における設営から原状回復まで、安全かつ遅延なく企画を行えるよう、各プロセスにおいて必要な保安・警備体制を整備すること
- ④聖火リレーの広報として、横断幕・看板を2月頃から市内に掲示する。
- ・横断幕・看板の作成は市で行うので、設置及び管理、撤去を行うこと
- (2)ミニセレブレーション及び納火式に係る実施計画の策定並びに管理運営**
- 聖火リレーの出発地点「箕面市立かやの広場」にて、ミニセレブレーションを開催する。市において募集している応援演舞やサポートランナーの出演を織り交ぜた聖火リレーにふさわしいオープニングイベントとしてのプラン(会場使用計画、演出・進行案等)を作成し、本市と協議の上、プランに基づく進行台本、円滑な進行、安全に配慮した運営ができる運営マニュアル等を作成するとともに、業務スタッフの配置管理、会場装飾・造作物の制作等、運営を実施すること
- ①ミニセレブレーション実施計画の策定

聖火リレーのオープニングイベントとして臨場感があり、多世代の来場者が安全かつ楽しめる企画プラン及び会場のレイアウト・装飾を提案し、イメージのわかるパース図により、箕面市と協議の上決定すること

- ・応援演舞やサポートランナーと連携しながら本市の特色を活かした演出計画、進行案等を作成すること
- ・ミニセレブレーションに使用するステージはかやの広場の既存の屋外ステージを利用すること
- ・会場使用計画（会場レイアウト、装飾、設営等）を作成すること

②ミニセレブレーションの管理運営

①に掲げるミニセレブレーション実施計画に基づいた管理運営業務を行う。レイアウト・装飾に必要な資材等を調達するとともに、必要な照明、音響、通信設備等を整え、それに必要な電力料及び通信容量を含め、設営・撤去を行う。また、来場者の利便性を考慮し、適宜案内サインを設置する。

○マニュアル作成

- ・ミニセレブレーションプランに基づく進行台本等の作成
- ・業務スタッフの配置と管理

○会場設営

- ・会場設営及びステージ進行備品、音響、照明機材
- ・装飾、造作物の制作（会場案内図、各サイン作成）

○運営

- ・ミニセレブレーションの司会・進行
- ・応援演舞の運営
- ・サポートランナーの運営
- ・スポンサー企業の権利保護にかかるマスキング等

会場内の施工物等で使用するグラフィックは「オリンピック聖火リレーエンブレム・ルック」「オフィシャルコンポジットロゴ」のみ使用可能。それら以外があればマスキング対応・撤去する。

③納火式の実施計画策定及び管理運営

リレーゴール地点（芦原公園）では、納火式を行う。聖火が到着するまでの間、来場者が楽しめるイベント企画を提案し、納火式の設営及び運営を行うこと

- (3) 本委託に係る成果品として、イベントの様子等を記録し、データ形式（jpg）で契約期間内にメディア提出すること

5 業務期間

- (1) 業務期間は契約締結の日から、令和2年4月30日までとする。
- (2) 契約締結後、速やかに委託業務スケジュールを策定し、業務に遅滞を

生じないよう行うこと

- (3) 本仕様書に定める内容を適正に履行しない等、受託者として不相当であると判断した場合、市は、本契約を契約期間に関わらず解除することがある。また、受注者に損害賠償を請求することがある。

6 打ち合せ及び定時報告等

発注者の指示に基づき、定期的に進捗状況の報告を行うとともに、必要に応じて打ち合わせを行う。また、打ち合わせで必要な資料作成をその都度行うこと

7 留意事項

- ① 本仕様書の内容については、概要を示したものであり、今後、警察協議を踏まえ変更されるものとする。また、詳細計画については、本市と受注者と協議のうえ必要な変更を加えて、確定していくものとする。
また、本仕様書に疑義のある場合及び定めのない事項については、本市と受注者が協議のうえ決定する。
- ② 本業務委託の履行にあたっては、関係法令を遵守すること
- ③ 受託者は、本業務の履行にあたって知り得た秘密を第三者に漏らしてはいけない。本契約終了後も同様とする。
- ④ 受注者は、本業務委託において生じるすべての成果物を、発注者の許可無く他に公表及び貸与してはならない。
- ⑤ 発注者より貸与された資料及び成果物については、受注者は、破損、紛失のないよう取扱に十分注意すること